



ゆうあい ほつらいん

令和3年2月・3月号

第281号

掲載内容に関するお問い合わせ

☎ 042-481-7711

発行 公益財団法人 調布ゆうあい福祉公社 所在地 〒182-0022 東京都調布市国領町3-8-1

ゆうあい特製おせち が届くまで

公社では、毎年、元旦の昼食は『ゆうあい特製おせち』を利用者の皆さんにお届けしています。年末の29日から準備を始め、多くの協力会員の手で、黒豆、栗きんとん、なます、伊達巻など、おせちに欠かせない品々を作ります。

元旦の朝8時過ぎから、これまで丁寧に作ってきたお料理を調理の皆さんが盛り付け、配達の皆さんが「あけましておめでとーございませー」の声と共に、ご利用者さまのお宅へ特製おせちをお届けにあげりました。

公社の食事サービスは、年末年始も無休で、たぐさんの調理・配達の協力会員の皆さんに、活躍していただきまし

た。一部ですが、紙面でその様子を紹介します。

おなかもランナーの皆さま（調理・配達活動を担っている協力会員の名称）、年末年始の活動、ありがとうございます。



2021年『ゆうあい特製おせち』メニュー

- ・赤飯・魚の西京焼き・紅白なます
- ・筑前煮・伊達巻・紅白かまぼこ
- ・黒豆・栗きんとん・田作り



伊達巻は型に入れてオーブンで焼きますが、毎回鬼すだれを開く瞬間は上手く巻けているか、緊張の一瞬だそうです。



デイサービスセンターより 2023年にちば



クリスマス&忘年会

今年もクリスマス&忘年会を開催しました！

クリスマス会では、廊下に素敵なカードを添えた大きなクリスマスツリーを飾り、入口では、活動で製作した可愛いサンタやトナカイが、ご利用者様をお迎えしました。感染症予防対策で、全員マスク着用の開催となりました。

また、忘年会では、職員のお趣向を凝らした出し物で、皆さんに大いに笑っていただき、次の年への元気を蓄えていただきました。

令和3年は丑年です。先を急がず出来ることを一步一步着実に進め、感染症予防対策をしっかりと行い、引き続き、皆様楽しんでいただけるイベントをたくさん企画してまいります。



クリスマスツリー



忘年会



クリスマス会の催し



来訪ボランティア

当センターでは、毎年、様々な来訪ボランティアをお招きしています。

今回は、10月に、ウクレレを演奏しながら歌う女性三人のグループ「すまいるはっぴー！」の皆様を、お招きしました。ウクレレのやさしい音色と、柔らかな歌声で、懐かしい曲をたくさん聴かせていただきました。ご利用者様も一緒に歌い、とても楽しんでいらつしやいました。



「すまいる はっぴー！」の皆様

12〜1月の活動報告

☆来訪

- ・ピアノ演奏 田澤さん (12月16日)

☆行事

- ・クリスマス&忘年会 (12月21日〜26日)
- ・新年会 (1月4日〜9日)

2〜3月の活動予定

☆行事

- ・作品展 (2月1日〜27日)
- ・節分 (2月2日)
- ・ひな祭り (2月下旬)

☆個人ボランティア

- 11月延べ 34人
 - 12月延べ 39人
- 皆様のご協力ありがとうございました。

☆お礼

タオルのご寄附を有難うございました。引き続きのご支援、よろしくお願いいたします。



ぷちぽあん 通信



ぷちぽあんの近況報告です。左の写真は、晴天が続いた昨年の暮れのぷちぽあんを、撮影したものです。懸案であった中庭やテラスの床も修繕が完了し、利用者の皆さんが、洗濯干しや日向ぼっこ、また、花の観賞などを安全に楽しむことが出来るようになりました。

職員紹介



(上段左から) 前沢、杉原、市瀬、菊池、谷田部
(下段左から) 山口、岩井、大澤、尾形

新型コロナウイルス感染症予防対策に万難を排し、日々の業務に臨んでいる職員を紹介いたします。普段は、常時マスク着用ですが、撮影時は久しぶりの笑顔が見られました。



玄関には、園芸ボランティアの高橋さんが、丹精込めて育てた鉢植えもあります。お近くにお越しの際には、ぜひご観賞を。マスク着用、検温のご協力も宜しくお願いいたします。

地域包括支援センター ゆうあいより

出前講座、承ります。

生涯にわたる学習意欲は、人生を豊かにすると考えられています。

地域包括支援センターでは、年齢を重ねても、生活を充実させる情報を、地域や自治会、自主サークルなどの方々と共に、楽しく学んでいただくために出前講座を行っています。

最近では、11月21日に、マンション国領で「終活について考えてみよう」のテーマで、開催しています。

参加者は12名で、じぶんノートを使用して講座を行いました。出前講座では、他にも左記のテーマを扱っています。

- ・介護保険制度について
- ・くらしの案内の詳細
- ・介護予防について
- ・10の筋力トレーニングについて

10の筋力トレーニング



- ・成年後見制度
 - ・詐欺被害からの防衛法
 - ・じぶんノートの活用方法
 - ・見守りネットワークについて
 - ・認知症の方の気持ちってどんなだろう？ 等々
- 詳細は、地域包括支援センターゆうあいまで、お気軽にご相談ください。



出前講座の風景

じぶんノート 調布市高齢者エンディングノート

もしものとき、自分自身や家族のために伝えたいことを書き残しておくノートです。気軽に書き始めましょう。簡単な書き出しのできる単記用紙をおすすめします。書き進んだときは、更新日も記入しておきましょう。このノートの存在・保管場所については家族や信頼できる人に伝えておきましょう。
●大切な個人情報が入っていますので、ノートの取扱いには十分ご留意ください。

名前 _____

調布市

コロナ禍の地域の絆
第2弾



協力会員

わたなべ しょうま
渡邊 翔真さん

渡邊さんは、現在大学4年生。就職活動も一段落し、空き時間に何かできる事がないかと、コロナ禍の中、協力会員登録をしてくださいました。

食事の配達で車に同乗したり、高齢の利用会員のお宅で家事のお手伝いをしたりと、大活躍です。

ご本人からは、「活動を通し、改めてコミュニケーションの大切さを学びました。」とのことがありました。

新型コロナウイルス感染症の拡大で、今、私たちは経験のない状況下に置かれています。渡邊さんのような若者の活躍は、地域に希望をもたらします。公社では、これからも支える人の発掘に尽力し、住民参加型事業の隆盛に努めて参ります。

第2回ケアラー学習会

「看取りの介護体験を聴いてみよう」報告

12月14日に調布市市民プラザあくろすで、第2回ケアラー学習会を開催し、参加者は11名でした。

講師に松下賢子氏をお招きし、ご自身の介護と看取りの経験や、それを経て、現在は地域ボランティアとしてご活躍されている体験談をうかがいました。

参加者からは、「介護をするうえで参考になった。」という感想や、「実体験の話が聞ける機会はあまりないので、とても良い企画だった。」等の意見をいただきました。

今後も、市民の皆様のご意見をうかがいながら、学習会を企画して参ります。



新人紹介

■地域包括支援センター係



さくら井 ゆうじろう
桜井 裕二郎

1月より、ゆうあい福祉公社の地域包括支援センターで、勤務することになりました。

生まれ育った調布からは20年近く離れていましたが、今回、ご縁があり、地域の皆さんと共に、地域福祉を構築する一翼を担うチャンスが得られました。ご期待に応えるよう務めますので、よろしくお願いいたします。

よろしくお祈いします



ご寄附ありがとうございます

古屋 紀子様 10万円
匿名 5万円
匿名 3万円
匿名 1万円
大西 輝雄様 米10kg・さつ
ま芋2.5kg・里芋
4kg・大根10kg
・白菜10kg・春
菊6束・キウイ
フルーツ4kg

J-POWER 電源開発株式
会社様 各種カレンダー
・手帳4箱
匿名 マスク・タオル
匿名 液体洗濯洗剤

会員状況(令和2年12月末現在)
○利用会員 257世帯(321人)
○協力会員 262人
○賛助会員 個人236人
法人6団体

次号は4月
1日発行予定
です♪